

年に設けられた専攻部の卒業生には商学士の称号が与えられた。1920年に昇格して東京商科大学となり、大学部のほか、大学予科、付属商学専門部および商業教員養成所を付置し、指導教授のもとでの演習を重視するなどの新風を開いた。関東大震災に被災したため27年から30年にかけて現在地へ移転、また44年から47年までは東京産業大学と称した。49年に商学、経済学、法学社会学の3学部を置く新制大学となり、移転前の地名にちなんで現在名に改称、51年には法学社会学部を法学部と社会学部に分離した。現在は大学院(修士・博士課程)を置き、経済研究所を付置している。長いあいだ高度の商業教育、商学研究の中心であり、金融、貿易をはじめとする商工業界と商業教育界に多数の有為な人材を送ってきた。

佐々木亨

ひとつばしだいかく 一橋大学

東京都国立市に本部を置く国立大学。小平市に分校がある。1875年森有礼が洋式の商業教育施設として東京尾張町に設立した私立の商法講習所が源流。同所は翌76年に東京府立、84年には農商務省直轄学校となって東京商業学校と改称した。85年文部省に移管、東京外国語学校を吸収合併して神田一ツ橋に移転した。87年教育課程を改めて高等商業学校と改称、さらに1902年、神戸高等商業学校(神戸大学)が設立されたため東京高等商業学校(東京高商)と改称した。これよりさき1897